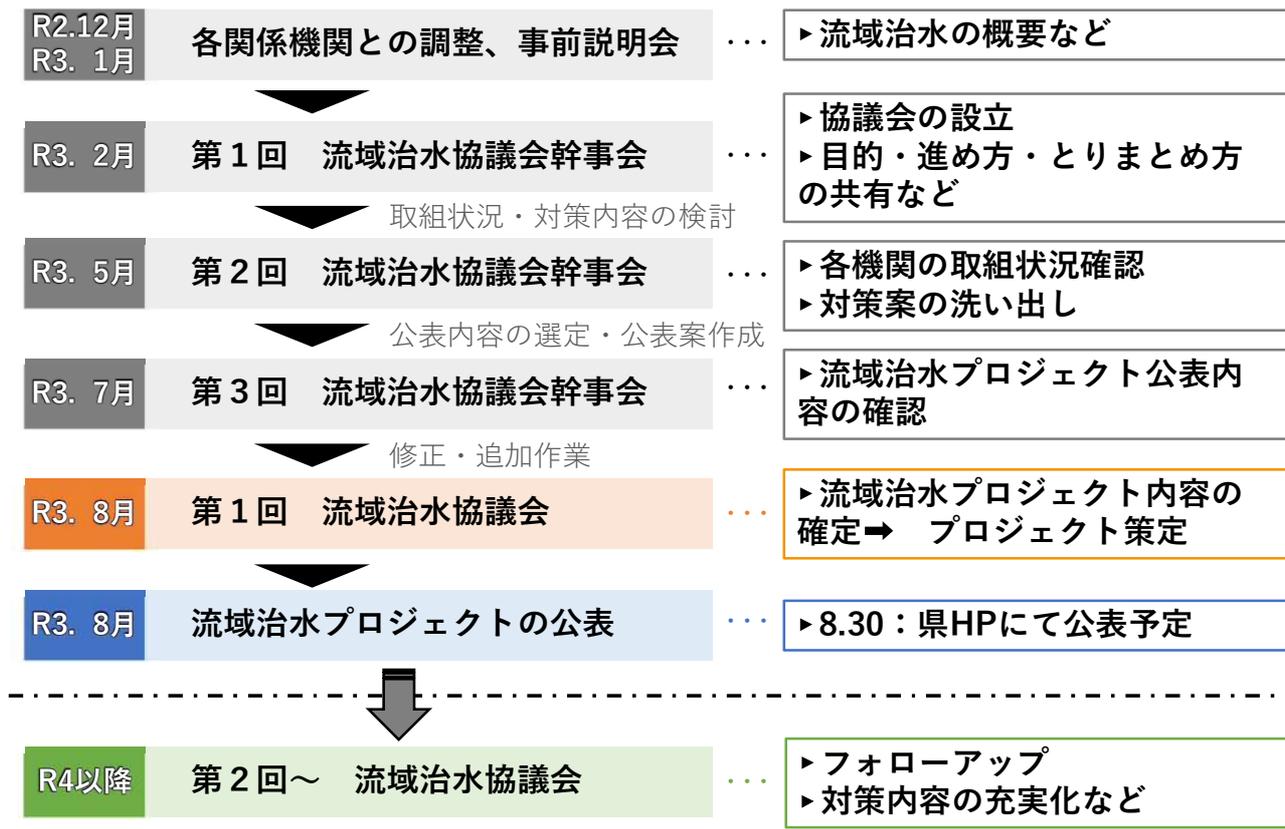


二級水系 流域治水協議会のスケジュール

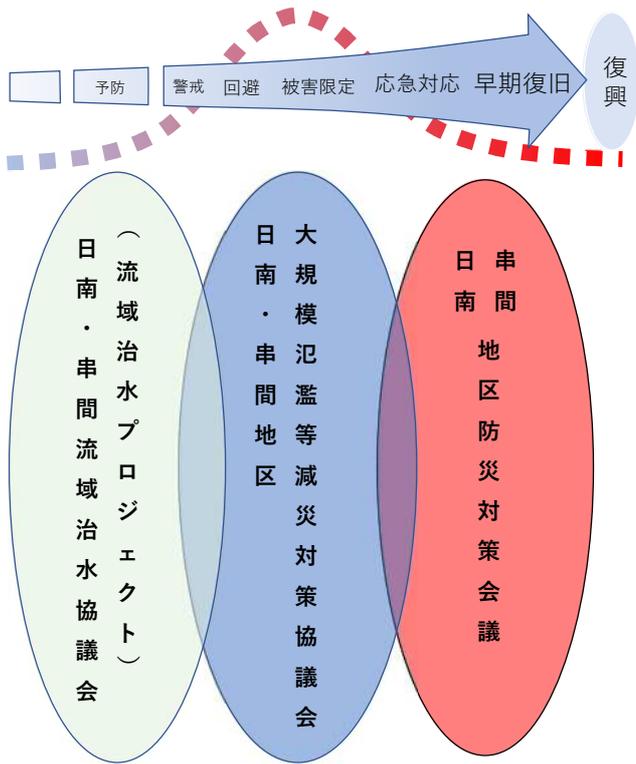


「流域治水協議会」及び「大規模氾濫等減災協議会」について

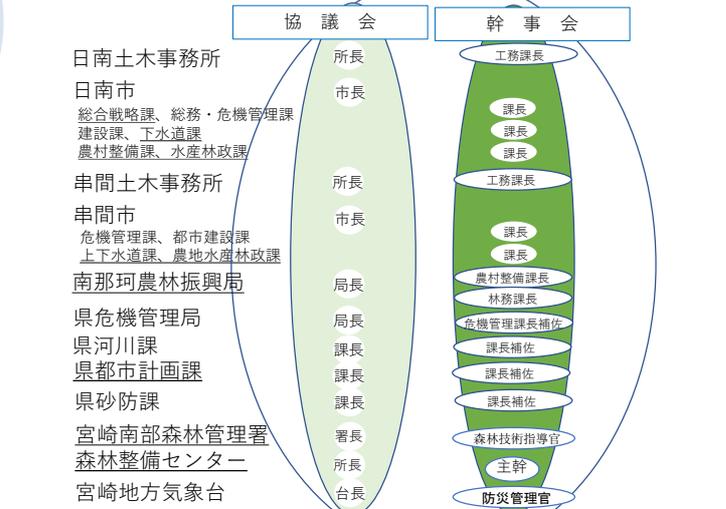
両協議会の比較

	日南・串間地区 流域治水協議会	日南・串間地区 大規模氾濫等減災協議会
(1) 目的	○関係者の協働による流域全体での 水害の軽減 ○水害被害の軽減のための計画的な ソフト・ハード対策	○関係者の連携による強靱な 地域づくり ○減災のためのソフト・ハード対策 (ややソフトに比重)
(2) 対象	広渡川流域、 市木川流域、福島川流域	日南市・串間市両方の地域
(3) 実施内容	河川についての包括的な 「流域治水プロジェクト」の策定と 関係者の取組みの情報共有	減災のための地域の取組方針の 策定と関係者の取組み情報の共有
(4) 参加者	協議会規約 別表1、別表2のとおり	協議会規約 別表-1、別表-2のとおり

両協議会の目的や参加者が重複していることから、実効的で効率的な会議とするために今後の協議会や幹事会については合同開催として実施する。



日南・串間流域治水協議会（流域治水プロジェクト） R3.7月時点

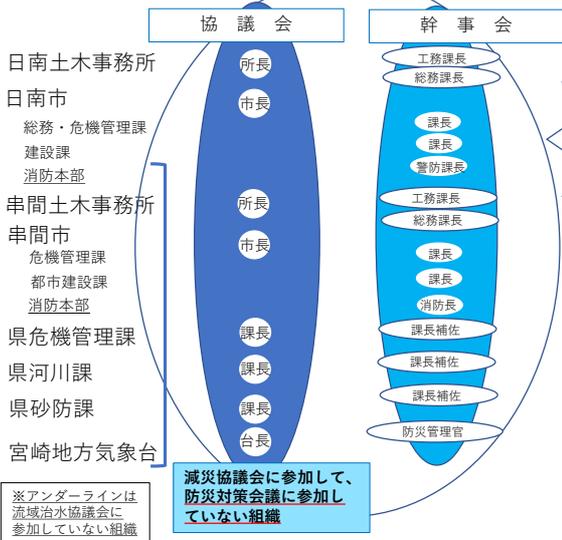


※アンダーラインは
大規模氾濫等減災協議会に
参加していない組織

オブザーバー（宮崎県）
建築住宅課・自然環境課・森林経営課・農村計画課・農村整備課

- 設置根拠（協議会規約 § 1）
- 実施事項（協議会規約 § 6）
 - ・ 流域で行う流域治水の全体像を共有・検討
 - ・ 「流域治水プロジェクト」の策定と公表
(河川に関する対策、流域に関する対策、避難・水防等に関する対策を含む。)
 - ・ 「流域治水プロジェクト」にもとづく対策の実施状況のフォローアップ
 - ・ その他、流域治水に関して必要な事項

日南・串間地区大規模氾濫等減災協議会

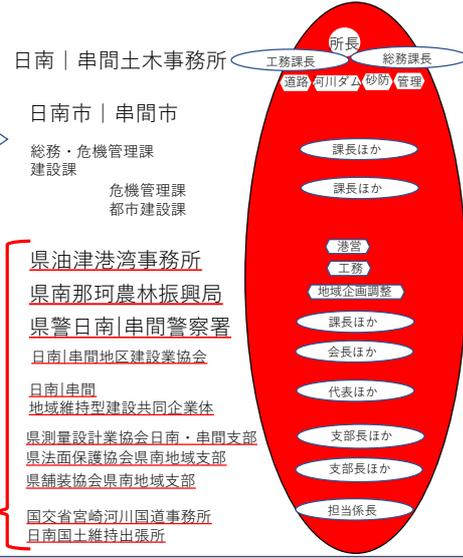


- 設置根拠（協議会規約 § 1）
水防法第15条の10（都道府県大規模氾濫等減災協議会）
- 実施事項（協議会規約 § 5）
 - ・ 水害や土砂災害リスク情報や現在の取組の情報共有
 - ・ 構成員単独又は連携して取り組む事項等の地域の取組方針
 - ・ 取組方針の実施状況の確認

県のレベルでは水防法に基づく条例により設置され、
県水防計画を策定する宮崎
県水防協議会がある。

防災対策会議に参加して、
減災協議会に参加して
いない組織

日南 | 串間 地区防災対策会議



- 設置根拠
日南 | 串間土木の任意の設置
- 設置の目的
大規模災害に備え関係機関で以下の項目等を確認
 - ・ 緊急連絡体制
 - ・ 資機材の保有状況
 - ・ 防災協定の内容
 - ・ 宮崎県道路啓開計画

○日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表

■取組方針フォローアップ【日南・串間地区】

1. 円滑かつ迅速な避難のための取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R2 : 71 / 74

(2) 主な取組内容[R2]

- ① 情報伝達、避難計画等に関する取組
 - 協議会で作成したタイムライン、ホットラインの活用
 - 宮崎地方気象台のホームページのリニューアル
- ② 住民の防災意識の向上に関する取組
 - 県管理河川の対象河川全35河川の想定最大規模洪水浸水想定区域図を公表(県)
 - 洪水・土砂災害ハザードマップの改定等(日南市、串間市、宮崎県)
- ③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成
 - 防災士養成講座や防災士養成研修の実施
- ④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組
 - 県防災拠点庁舎整備(宮崎県)
 - 監視カメラの設置
 - 自治公民館など避難所の備蓄資材強化
 - 福祉避難所との協定締結(日南市、串間市)
 - 要配慮者の利用を想定した車椅子・簡易ベッドを避難所に設置(串間市)
 - コロナ感染症対策を踏まえた避難所用の備蓄強化(日南市)

2. 的確な防災活動のための取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R2 : 16 / 21

(2) 主な取組内容 R2

- ① 防災体制の強化に関する取組
 - 情報伝達訓練等の実施(日南市、串間市、宮崎県)
- ② 災害時に拠点となる施設の自衛防災
 - BCPや災害事業に応じた各種防災対策計画の策定(日南市)

3. 被害の軽減・早期復旧に関する取組

【取組状況】

(1) 延べ実施項目数／延べ全項目数

R2 : 21 / 27

(2) 主な取組内容[R2]

- ① 被害軽減の取組
 - 土砂災害防止のための急傾斜地崩壊対策事業等の実施
 - 県において、河川改修事業の実施
- ② 早期復旧の取組
 - 九電と協定締結(日南市、串間市)
 - 宮崎県において、九州電力・NTTと道路管理者・電線管理者の災害時連携マニュアルを策定

■全体取組項目数について【日南・串間地区】

延べ実施項目数(合計)／延べ全項目数(合計)

R2 : 108 / 122

＜主な取組内容＞		日南・串間地区			
概ね5年間で実施する取組 〔平成29年度～33年度〕	目標時期	日南市	串間市	宮崎県	宮崎気象
1. 円滑かつ迅速な避難のための取組					
① 情報伝達、避難計画等に関する取組	継続実施 順次実施	6 6	6 6	6 6	3 3
② 住民の防災意識の向上に関する取組	継続実施 順次実施	6 7	6 7	8 8	2 2
③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成	継続実施	3 3	3 3	3 3	3 3
④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組	継続実施 順次実施	6 6	6 6	4 5	/
2. 的確な防災活動のための取組					
① 防災体制の強化に関する取組	継続実施 順次実施	2 4	4 4	2 4	/
② 災害時に拠点となる施設の自衛防災	継続実施	3 3	3 3	2 3	/
3. 被害の軽減・早期復旧に関する取組					
① 被害軽減の取組	継続実施	3 5	4 5	6 6	/
② 早期復旧の取組	継続実施 順次実施	3 4	3 4	2 3	/

注) 青着色箇所は取組実施数、無着色箇所は取組の設定数、「未」の表記は、未実施を示す。

以下は、別添「日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表」より取組内容を抜粋したものである。

1. ①について

- ・タイムライン及びホットラインの活用<日南市、串間市、宮崎県、気象台>
- ・地域防災計画で要配慮者利用施設を指定<串間市>
- ・土砂災害防止講座、学校での土砂災害防止教室、パネル展<宮崎県>
- ・キキクルの利用促進を図ったほか、気象台HPのリニューアルを行った。<気象台>

1. ②について

- ・県管理河川の対象河川全35河川想定最大浸水区域図を公表<宮崎県>
- ・洪水ハザードマップ及び土砂災害ハザードマップの改定等<日南市、串間市、宮崎県>
- ・避難訓練の実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・教育庁の学校安全推進委員会と意見や情報を交換するとともに、パンフレット配布<気象台>

1. ③について

- ・防災士養成講座の実施<日南市、串間市>、防災士養成研修の実施<宮崎県>、同研修への講師派遣<気象台>
- ・自主防災組織の推進<日南市、串間市>

1. ④について

- ・県庁防災拠点庁舎の整備<宮崎県>
- ・避難所における備蓄強化<日南市、串間市>
- ・防災メールの登録推進<日南市、串間市、宮崎県>
- ・福祉避難所との協定締結<日南市、串間市>
- ・コロナ感染症対策を踏まえた避難所用の備蓄強化<日南市>

2. ①について

- ・水防資材の備蓄確認、補充<日南市、串間市、宮崎県>
- ・情報伝達訓練等の実施<日南市、串間市、宮崎県>

2. ②について

- ・施設の耐震化、非常用設備の整備<日南市、串間市、宮崎県>
- ・自主防災マニュアルの策定推進<日南市、串間市、宮崎県>
- ・BCPや災害事業に応じた各種防災対策計画の策定<日南市>

3. ①について

- ・種門などの施設点検の実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・急傾斜地崩壊対策事業等を実施<日南市、串間市、宮崎県>
- ・河川改修事業の実施<宮崎県>

3. ②について

- ・復旧優先度計画やライフライン確保に関し、九電と協定を締結した。<日南市、串間市>
- ・宮崎県・九州電力・NTTと道路管理者・電線管理者災害時連携マニュアルの策定<宮崎県>

〇日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

取組番号 (1)は 通し番号	主な取組項目	目標 時期	実施内容				
			日南市	串間市	宮崎県	気象庁宮崎地方気象台	
(1) ① 情報伝達・避難計画等に関する事項							
			7/6 酒谷川 氾濫危険水位超過、土砂災害(日南市) 7/8 酒谷川 氾濫危険水位超過、土砂災害(日南市) 7/9 酒谷川 氾濫危険水位超過、土砂災害(日南市)	7/6 本城川・福島川 避難判断水位到達、氾濫発生、土砂災害 7/8 本城川 避難判断水位到達、土砂災害	【土砂災害に関するポットライン】 <日南土木>R2.7.6(2回)、7.8(1回) <串間土木>R2.7.6(2回)、7.8(2回) 【水害に関するポットライン】 <日南土木>R2.7.6(3回)、7.8(2回) <串間土木>R2.7.6(3回)、7.8(1回)	土砂災害警戒情報や大雨警報発出時など災害のおそれがある場合に気象台と県、各市町村間のポットラインが運用実施されている。気象台長から直庫へ非常時に備えた訓練のポットラインを実施した。	
[1]	継続実施	継続実施	土砂災害に関するポットライン・水害に関するポットラインを活用 6/30大雨(水位超過、土砂災害) 7/3大雨(水位超過、土砂災害) 7/5大雨(水位超過、土砂災害) 7/7大雨(水位超過、土砂災害) 7/9台風6号(土砂災害、土砂災害) 9/5～6 台風10号(土砂災害)	7月豪雨(7.5/7.8) -台風第10号(9/6/7)	【土砂災害に関するポットライン】 台風時などに運用 令和2年の出水期には、タイムラインに基づくポットラインは土砂災害発生から計5回(水害)、土砂災害の危険度注意連を県内全体で計29回(水害)、計70回(土砂災害)実施	進捗・継続	
[2]	継続実施	継続実施					
[3]	継続実施	継続実施					気象庁ホームページで、大雨警報(土砂災害)、大雨警報(浸水害)及び洪水警報の危険度分布(感称:キキタル)を提供している。引き続き、これらの利用促進に関する周知や普及啓発を行う。 また、台風第10号接近時には宮崎河川国道事務所と合同で説明会を実施し、住民への呼びかけを行った。
[4]	継続実施	継続実施					気象庁ホームページで、当該地域に発表された防災情報(大雨警報)が一旦つかい、より具体的な様々な情報(浸水害)が提供されることにより、利用者の自主的な対応も可能となる。ポットライン・ポットラインをより活用し、引き続き利用促進に関する周知や普及啓発を行う。
[5]	平成30年度から順次実施	平成30年度から順次実施	宮崎県南部地区大規模災害対策推進協議会協議会の枠組みによる広域連携体制の構築を継続して後府。	宮崎県南部地区大規模災害対策推進協議会において、広域連携体制の構築、検討を継続している。	【防災メール】県民向けに雨量や水位等の防災情報を提供 【県民向けポットライン】土砂災害危険度情報システム(水害)等により、災害の危険性等の情報をリアルタイムで提供。	進捗・継続	
[6]	平成29年度から順次実施	平成29年度から順次実施	日南市地域防災計画において、土砂災害警戒区域及び浸水警戒区域の要配慮者利用施設を指定した。	日南市地域防災計画において、土砂災害警戒区域及び浸水警戒区域の要配慮者利用施設を指定した。	【土砂災害警戒区域等の指定状況100% (R3.5現在)】 【串間土木】 土砂災害警戒区域等の指定状況100% (R3.5現在)	進捗・継続	
[7]	平成29年度から順次実施	平成29年度から順次実施	避難確保計画については、指定施設に作成を推進し、作成支援を実施している。 避難確保計画については、一部の要配慮者利用施設と連携して実施し推進を図っている。	避難確保計画については、指定に伴い作成を推進している。一部、要配慮者利用施設と連携して実施し推進を図っている。	令和元年8月豪雨者会議で串間市担当者向けに要配慮者利用施設区画の避難確保計画の作成に当たっての説明会を実施。	進捗・継続	
[8]	継続実施	継続実施	地域防災計画における避難勧告等の発令基準については、日南市の避難勧告ガイドラインを基に検討を行い取組を進めており、妥当性について検討を継続している。	地域防災計画における避難勧告等の発令基準については、内閣府の避難勧告ガイドラインを基に検討を行い取組を進めており、妥当性について検討を継続している。		進捗・継続	
[9]			【自由記入欄】上記以外の実施事項				

〇日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

2021/3/31時点

取組番号 (1)は 通し番号	主な取組項目	実施内容			
		日南市	串間市	宮崎県	気象庁西崎地方気象台
(1)	③ 地域の防災を担う人材の発掘・育成				
[20]	-防災士の登録孤文を推進 -関係機関が連携した水防訓練、連絡体制、情報共有の強化	広報紙やポスターの掲示による住民への防災士養成講座の周知 進捗・継続	市の防災士登録取得助成事業の活用を推進し登録孤文を継続している。 進捗・継続	地域の防災リーダーとして防災士養成研修を実施している。 進捗・継続	県からの委託を受け防災士ネットワークが実施する防災士養成研修において、講師派遣等の協力を行い、受講環境の整備を行った。 進捗・継続
[21]	-関係機関が連携した水防訓練、連絡体制、情報共有の強化	関係機関と連携した取組み。 日南市総合防災訓練 R2.12.19 土砂災害避難訓練(酒谷地区対象)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施。 令和2年5月防災対策会議開催 令和2年6月5日 砂防課・日南土木・日南市で、土砂災害・防災訓練(情報伝達訓練)を実施。 令和2年5月防災対策会議開催 令和2年5月情報伝達訓練を実施。	進捗・継続	コロナの影響により未実施
[22]	-自主防災組織、水防団、防災リーダーの育成・強化、河川監視力団体の連携	自主防災組織や各種団体での防災訓練支援、防災講話等を通じて、普及・強化、連携を継続して図っている。 進捗・継続	自主防災組織、水防団(津防団)、防災士など防災訓練や地域での訓練を通して育成・強化、連携を図っている。 進捗・継続	地域や学校、企業の防災訓練や研修会に防災士を講師として派遣している。串間小学校等(県庁見学)において防災講座を実施している。 進捗・継続	防災士講座、消防学校への講師派遣を行っている、引き続き継続。
[23]	-自由記入欄1上記以外の実施事項	進捗・継続	進捗・継続	進捗・継続	進捗・継続
(1)	④ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組				
[24]	-河川監視カメラ配置計画の再検討	平成30年度から順次実施	河川監視カメラ配置計画の再検討 進捗・継続	河川監視カメラの設置 進捗・継続	河川監視カメラの設置 進捗・継続
[25]	-安定した雨量・水位情報等を提供できるよう観測局等の機能向上及び適切な維持管理等	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
[26]	-防災行政無線を利用した情報伝達手段の整備	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
[27]	-防災ステーション、避難所等の防災拠点、アークス路の整備	平成30年度から順次実施	重要避難所として拠点となる6施設指定し、自家発電設備を整備 進捗・継続	重要避難所として拠点となる6施設指定し、自家発電設備を推進 進捗・継続	重要避難所として拠点となる6施設指定し、自家発電設備を推進 進捗・継続
[28]	-浸水や土砂災害による遠征を考慮した避難経路や避難所の確保	継続実施	孤立が予想される地域の対応マニュアルの検討 進捗・継続	災害による遠征を考慮し、避難所確保のため民間企業と一時避難所として利用できるよう協定を締結。 進捗・継続	災害による遠征を考慮し、避難所確保のため民間企業と一時避難所として利用できるよう協定を締結。 進捗・継続

〇日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

取組番号 (1)は 通し番号	主な取組項目	目録 時期	実施内容		
			日南市	串間市	宮崎県
			2021/3/31時点		
			気象庁宮崎地方気象台		
			令和2年度		
[29]	・浸水や土砂災害による避難を考慮した基幹避難所等における備蓄の強化	継続実施	孤立が予測される地域の自治体公民館などへの分庫備蓄の実施 基幹避難所においては、トイレ袋、防災マップ、毛布、液体ミルク等の備蓄に加え、新型コロナウイルス感染症対策として簡易テント、空気清浄機、高齢者対策として段ボールベッドなどを準備強化。 現在、福祉避難所の指定(10事業所)高齢者対策として段ボールベッドなどを整備	簡易トイレ、簡易切り、防災マップ、簡易テント、毛布などを備蓄強化。	
[30]	・要配慮者の利用を想定した避難所等の整備	平成30年度から順次実施	進捗:継続	進捗:継続	
[31]	・防災メールへの登録促進	継続実施	進捗:継続 自治体委員会や各種防災講話、市報での登録の推進	進捗:継続 市公民館ホームページに掲載しており、登録促進を継続。	進捗:未実施 県庁ホームページにおいて、宮崎県防災、防犯情報メールサービスの登録ページを放置し、登録を促進
[32]	【自由記入欄】上記以外の実施事項		進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
(2)	① 防災体制の強化に関する取組 ・重要水防団所の見直し及び水防資機材の確認		出水期間に水防資機材の点検・補充	重要水防団所の見直しについては、今後も県と連携していく。 水防資機材について確認を実施継続していく。	<日南土木> 令和2年5月開催の防災対策会議で、水防資機材を確認。 <串間土木> 令和2年6月、本城川で見直し済み 重要水防団所、毎年出水前日に確認 水防資機材;毎年出水前日に確認
[33]	継続実施	継続実施	進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続
[34]	・水防団等の確保に関する取組を推進	継続実施	進捗:継続	水防団の確保に関する取り組みは継続して実施している。	進捗:継続
[35]	・水防訓練・避難訓練の充実	継続実施	進捗:未実施 毎年、水防訓練を実施し避難訓練及び情報伝達訓練も同時に実施している。 (R2.12.19)	進捗:継続 水防団(消防団)とは、定期的な訓練を実施している。 令和2年6月に訓練実施予定。	進捗:未実施 <日南土木> 令和2年6月5日 砂防課・日南土木・日南市で、土砂災害・防災訓練(情報伝達訓練)を実施。 <串間土木> 令和2年5月情報伝達訓練を実施。
[36]	・水防団間での連携協力に関する検討	継続実施	進捗:継続	水防団(消防団)間での連携は図れている。	進捗:継続
[37]	【自由記入欄】上記以外の実施事項		進捗:未実施	進捗:継続	進捗:未実施
(2)	② 災害時に拠点となる施設の自衛防災施設関係者への情報伝達の充実		日南市の防災気象メールや職員メールにより、情報の提供及び共有化	電話やメールでの情報伝達の充実を図っており継続していく。	
[38]	継続実施	継続実施	進捗:継続	進捗:継続	進捗:未実施
[39]	・施設の耐水化、耐震化、非常用発電等の整備を促進	継続実施	施設の耐震化率 98.91%	拠点となる公共施設は耐震化となっており、市役所、消防庁舎に自家発電設備が整備されている。災害時に拠点となる重要施設に非常用発電設備を準備。	<日南土木> 水防訓練局高上工事(6箇所)R3.12月完成予定 <串間土木> H29非常用電源設備改修済
[40]	・自衛防災マニュアル整備の促進	継続実施	BCPや災害事象に応じた各種防災対策計画の策定	整備されていない施設については整備促進を継続していく。	自衛防災マニュアル作成の進捗となる予定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域の見直しについて、県内の対象河川(35河川)全て公表済み
[41]	【自由記入欄】上記以外の実施事項		進捗:継続	進捗:継続	進捗:継続

〇日南・串間地区大規模氾濫減災協議会 減災に係る取組方針 進捗状況表(詳細内容)

実施内容		宮崎県	
取組番号(1)は通し番号	主な取組項目	日南市	串間市
(3) 氾濫軽減の取組			
	・閘門や排水機導管の既存施設を有効に活用するための操作の検証	操作検証は毎年実施している。	
【42】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎年出水期前に日南市と合同で点検を実施 排水機導管動力(エンジン)の毎年点検及びメンテナンス 毎年出水期前に串間市と合同で点検を実施 津波遡上区間のゲート自動閉鎖化を令和2年度までに2基完了。 令和3年度に一基完了予定。 <p>進捗:継続</p>
【43】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎年点検の結果に基づき、老朽化施設の補修を実施 <p>進捗:継続</p>
【44】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 水害危険区域等の指定を継続 <p>進捗:継続</p>
【45】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水被害軽減地区の指定にあたって基礎資料となる、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域作成の検討について、県内の対象河川35河川全て公表済み <p>進捗:継続</p>
【46】	継続実施	進捗:未実施	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合流域防災計画に基づく確実な施設整備を推進すると共に適切な維持管理に努める <p>進捗:未実施</p>
【47】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害から住民を守る施設の整備を行う <p>進捗:継続</p>
【48】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 【自由記入欄】上記以外の実施事項 <p>進捗:継続</p>
(3) 早期復旧の取組			
【49】	継続実施	進捗:未実施	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 氾濫水を迅速に排水するための緊急排水計画の検討・策定 <p>進捗:未実施</p>
【50】	継続実施	進捗:未実施	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 水防資機材の保有状況の確認、見直し <p>進捗:未実施</p>
【51】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフラインを確保するための復旧優先施設の検討 <p>進捗:継続</p>
【52】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災内容を考慮し、復旧の優先度や支援団体の配置を指揮・調整できる復旧対策指揮体制を構築 <p>進捗:継続</p>
【53】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水被害軽減地区の指定にあたって基礎資料となる、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域作成の検討について、県内の対象河川35河川全て公表済み <p>進捗:継続</p>
【54】	継続実施	進捗:継続	<p>＜日南土木＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 【自由記入欄】上記以外の実施事項 <p>進捗:継続</p>